

奉仕の精神を大事にして継続性のある  
楽しく充実したロータリー活動の実践を！

ロータリー月間  
青少年奉仕月間

## 第2105回例会 2022.5.9

会長 / 田中 寛 幹事 / 田中靖彦  
副会長 / 山地久守 会報 / 長澤好太郎  
例会場 / 宮崎観光ホテル  
ソング / 君が代

### 会長挨拶 田中 寛会長



5月の大型連休も昨日である5月8日で終わりました。最長10日間の連休にした会社もあったようです。皆様も充実した連休を過ごされたことと思います。連休中は、全国各地への旅行者も大変多く、経済が活性化したようです。このまま経済状況がよくなっていけばと思います。一方で、連休明けの新型コロナウイルスの感染拡大が気になるところです。全国で人が大きく動くとも感染も拡大する傾向にありますので、感染拡大が最小限に抑えられることを願っています。

また、この連休中もロシアのウクライナ侵攻問題が、連日新聞やテレビ等のマスコミで報道され、子供を含む多くの民間人が犠牲になる悲惨な状況が続いています。このような国際問題を解決する機関としては、国連（国際連合。加盟193カ国）の安全保障理事会（安保理）がありますが、常任理事国（アメリカ、イギリス、フランス、ロシア、中国）に拒否権が認められており、加盟193カ国の内192カ国が賛成して議決しようとしても、常任理事国の1カ国でも拒否権を行使すると議決が出来ませんので、これまで安保理の声明すら出せませんでした。しかし、5月8日の宮日新聞に、『「ウクライナの平和と安全の維持に関して深い懸念を表明する」との議長声明が、ロシアを含む全会一致で採択した』との記事を目にしました。ロシアの侵攻以降、安保理の公式見解が出ないままでしたので、初めての公式見解です。しかし、公式見解

### 出席委員会報告

中武照利委員長

#### ●出席状況

本日状況		前々回修正出席状況	
会員数	(49) 51名	メークアップ数	3名
本日欠席者数	16名	修正出席率	75.51%
本日出席者数	35名	メークアップされた方	川村雅宣会員、山地久守会員、長澤好太郎会員
出席率	71.43%		

ニコニコ  
BOX 0件 0円  
累計 341,000円

募金箱 6,223円  
累計 136,341円

が出された意義は大きいと思いますが、公式見解が出ただけでは、紛争解決までには至りませんので、この公式見解を紛争解決に向けた初めの一步として、世界の国々が協力しながら最終的な解決を目指す必要があると思います。また、今後は、国連の組織改革をして国連の権限を強化し、実質的に国際紛争を解決できる機関にする必要があると考えます。

ロシアのウクライナ侵攻問題を含め、国際紛争が起こると、日本でも、戦争放棄を規定した憲法9条を含む憲法改正の議論が活発になります。憲法改正を議論するにおいては、憲法は国の最高法規であることから、改正するには、衆・参各議院の総議員の3分の2以上の賛成で発議し、さらに国民の過半数の承認があった場合に初めて憲法改正ができますので、改正については、憲法が、恒久平和を理念としていることを十分ふまえたうえ、憲法のどの条項を改正する必要があり、どのように改正すべきかを、憲法の内容を十分理解しながら議論する必要があると思います。

ロータリークラブの究極の目的も、ロータリーソングにもある通り、世界の恒久平和であると思います。当ロータリークラブの今後の活動もそのことを念頭に入れながら、各種の活動をしていきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。



1 ウクライナ救援支援金報告  
ウクライナでの救援活動を支援するため災害救援支援金を募りましたところ2730地区1,254,600円お寄せいただきました。

また、クラブより直接ロータリー-財団へ災害救援金を直接送金していただいたクラブも多数ございました。（因みに当 宮崎南R/Cは直接送金しております）

この度はウクライナ救援支援金にご協力いただきましたましてありがとうございます。



ウクライナとロータリー  
5月号「ロータリーの友」左開き頁14頁から22頁にわたり、ウクライナのロータリーに関する記事があります。

プーチンの戦争については義憤にたえない事、皆さんご同様と思います。

ウクライナに於けるロータリークラブは62クラブ、会員800～1100人で戦禍にあります、ロータリーとして、又世界の人々の強い支援の元、一日も早い解決を期待したいものです。

●結婚月

田中 寛会員、川村雅宣会員、高瀬俊彦会員



●誕生月

小園隆司会員



会員卓話

私の趣味について

日高安隆会員



3年ほど前まで仕事と夜の会食の席が続き、たまの休日は、家でゴロゴロと休養する繰り返しだった私が、コロナ過となり、有り余った時間に何か始めなければと思い、始めた趣味についてお話させていただきます。この趣味は、一人より複数で楽しんだ方が良いので、興味がある方は是非、お声かけください。

水上バイク（水上オートバイ）

英語圏…パーソナルウォータークラフト（PWC）

※「ジェットスキー」の名称は水上オートバイ全体を指す名称として使用されることがありますが、正式には川崎重工業の子会社であるカワサキモーターズから「JET SKI」として販売された製品名である為、

カワサキモーターズ（カワサキ）→ジェットスキー  
ヤマハ発動機（ヤマハ）→マリンジェット  
ボンバルディア・レクリエーションプロダクツ（BRP）

→シードゥー

とメーカーごとに製品名が異なります。

昨今、モラル・マナーの低い操縦者が、漁業従事者・海水浴客・近隣住民への騒音/危険行為などの問題がメディア等で取り上げられ、イメージが低下しています。

しかし、それは一部の方で、私の周りのオジサマ方は、しっかりとルールやマナーを守り、のんびりと風景を楽しみながら航行しております。

入会式



橋口 徹様 大和証券（株）  
推薦者 開地俊昭会員

す。  
また、船体が小さいため、小回りが利き、荒波の水難事故での対応や、大雨による洪水時では、トレーラーに載せて自動車で運搬しての人命救助に用いる等、機動的な運用で活躍しています。宮崎市では、15年程前に「宮崎市消防団水上バイク隊」が結成されています。

水上バイクを運転するには、免許が必要です。船舶操縦に必要な免許大型船舶（20トン以上の船舶）に船舶職員（船長、航海士、機関長、機関士等）として乗り組むためには海技士の免許が必要です。

モーターボート等は一級小型船舶操縦免許証又は二級小型船舶操縦免許証を、水上オートバイ等は特殊小型船舶操縦免許証を有していなければ、これらの小型船舶に船長として乗船することはできません。（略して一級・二級・特殊）そして船舶免許の種類により航行できる海域が違います（1海里＝約1.8km）

- 一級…小型船舶で航行できる海域は、無制限
- 二級… 〃 は、海岸から5海里（約9km）まで
- 特殊…水上オートバイの操縦に必要な免許で、航行できる海域は、海岸や湖岸から2海里（約3.6km）まで

贅沢な趣味でお金が（維持費が）かかるイメージですが、以下、実際に私が要した初期費用・維持費になります。

### 初期費用

- ・免許取得…教習所にて学科講習6時間+実技講習1時間30分で1日、別の日に学科試験が50分、実技試験が約30分です。計2日程度で取得可能となっています。 **費用：7万円**

- ・水上バイク本体…新品で購入しますと、100万円～250万円ぐらいが相場となります。中古ですと、20万円程から数多く販売されていますが、初めて乗る場合には故障時の対応が大変なので安価な新品をおすすめします。 **費用：130万円**

- ・トレーラー…バイクを水辺まで運ばなければならないので、トレーラーと呼ばれる水上バイクを乗せる台車を購入します。相場15～35万円程度となります。（車検等費用込み） **費用：15万円**

- ・牽引装備…トレーラーを牽引する車両に付けるヒッチメンバー（本体6万）取り付け

**費用：8万円**

- ・その他備品…ライフジャケット・ウェットスーツ・停船アンカー等 **費用：5万円**

**合計 165万円**

### 維持に関する費用

- ・船舶検査（定期検査6年に一回、定期検査の3年後に中間検査）、オイル交換等の部品交換 **費用：5万円**

- ・任意保険…万が一の事故や定置網等を損傷させた場合の賠償責任保険（1シーズン） **費用：3万円**

- ・燃料費（レギュラーガソリン）…1日分で25リットル程度（約4千円）

※通常の保管場所は、自宅駐車場の為、停泊料は不要。（税金は無し）

維持費はそれほど掛かりません。

初期のハードに関する費用も中古品を利用すれば、100万円以内に抑えられ、陸上の二輪の（大型・高級）オートバイと同程度の費用で楽しめるのではないかと思います。

※航行の際は、一艇での出航はお薦めしません。

万が一海上でトラブルの際、牽引できる仲間との航行が望ましいです。

ルールやマナーを守って、コロナ過を関係なく、日本中の素晴らしい自然や景色を体感してみませんか？



鹿児島県錦江湾にて（R3.7）



熊本県天草にて（R3.9）

# 会員卓話

## 高瀬俊彦会員



入会から既に5年程経過し、私の入会からも多くの会員さんに入会頂きました。全くフレッシュさもなくなって来たのと、私の仕事の話す機会が無かったので、今一度私が何者なのか？またどんな仕事をしているのか？の話をしたいと思います。

弊社のカatalogに沿って話を進めたいと思います。表紙をめくって頂くと直ぐに、弊社の概要や公共工事の施工実績が載っております。創業は昭和29年、父親が18歳の時に一人で始めたと聞いてます。当時は地元の清武石を丁場から切り出す仕事や、それを使った塀積みが主で、建墓の仕事は年に5、6件だったそうです。写真に載っているのが父親でこの写真は昭和49年から昭和53年のもので、前の宮崎国体会場のモニュメントを作成している様子です。あの当時は、両親も併せて職人さんが8人ほど居りました。フル回転の多忙さで、私も夏休みや冬休みは小取りとして駆り出され、コンクリを練ったり抱え物の手伝いをしてました。また印象的なのが、父親は職人なんで読み書きや計算がほとんど出来ないものですから見積書とか請負契約書が存在せず、仕事はたんまりとしてましたが、赤字だったり代金の回収が出来ず、お金のことで良く夫婦喧嘩をしていたのを覚えています。中学校位までは貧乏で狭い家に住んでいました。

そんなこんなで、私が会社を継いだのは平成5年27歳、創業から40年を迎える時でした。実はその頃世の中はバブル景気が終わりかけた頃で、我が社もご多分に漏れず、仕事は好調でダウンとこなしていましたが、建築の仕事は元請け会社の倒産やら、お墓の仕事にあっては、そういった商売人の雲隠れで代金が回収できず、資金難な大変な時期でした。

もうこりゃヤバイと、借金が片手を超えてしまった時の平成14年36歳で父親から代表権を奪い取って社長になりました。丁度その頃、墓石や建築石材の製造は中国にシフトした頃で、我が社の仕事の内容も製造から企画と販売に力を入れ、その波に乗ってかなりの実績を上げ県内有数の石材店にのし上がって参った次第で

あります。

しかしながら、またもや次の試練、昨今受難の時代を迎えております。テレビやメディアでお聞きになったことがお有りでしょうが「お墓終い」なるものが、我々の業界を震撼しております。要は、社会情勢に伴う管理し承継していく者がおらずやむを得ずお墓を終うことや、頭っからお墓を建てない家、あとは墓参りが面倒だから建てない、終うといった風潮が顕著に現れてきました。埋葬の方法がお墓から納骨堂や永代供養墓、合葬墓、樹木葬などと選択肢が増えてきたことにもよります。もちろん、その流れは早期に予測し行政やお寺、神社に提案して永代供養墓や合葬墓の建立の20基以上建立しました。私を含めスタッフ数人が終活カウンセラーのライセンスを取得し石カフェというエリアを設け終活事業を手掛け、手元供養品やソウルジュエリーの販売も手掛け、順調に売れ行きを伸ばしております。

石材店という業態から、時代に合わせ色々姿を変えて現在も多忙な日々を送っております。